

会計が表しているもの

すべての企業は「お金を集める」→「投資する」→「利益を上げる」という3つの活動を行っている。

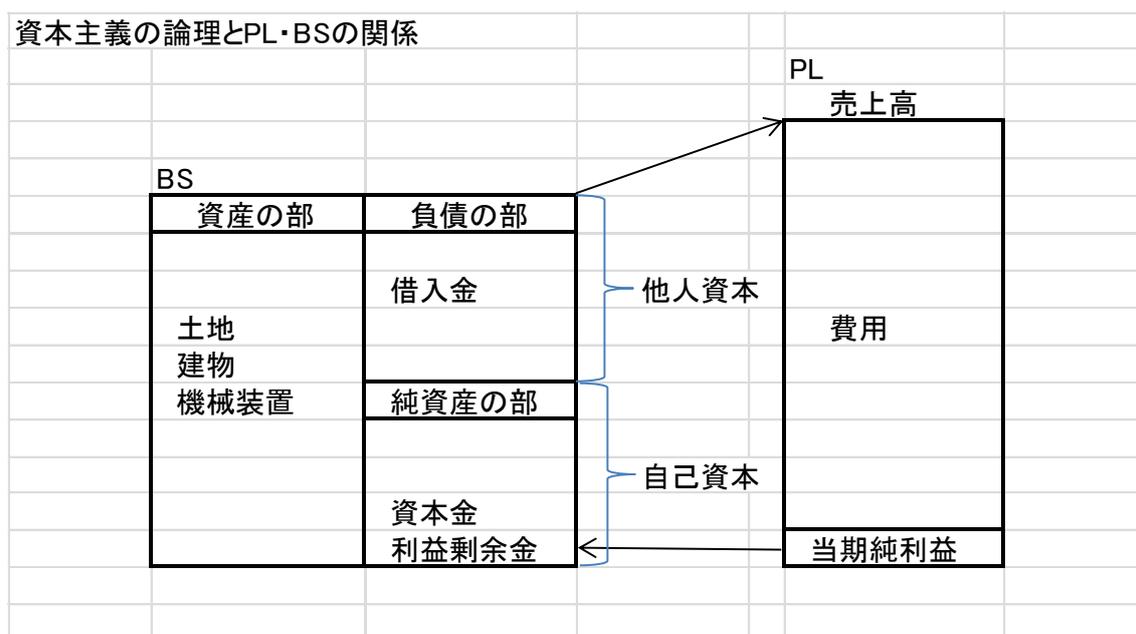
この3つの活動が損益計算書（PL）と貸借対照表（BS）とキャッシュフロー計算書（CS）で表されている。事業全体像を数字で表しているのが財務諸表なのである。

この財務諸表は事業の全体像を表しているというだけでなく、資本主義社会における企業の営みも表している。

資本主義とは、資本家が資本を拠出し労働を買い、生産を行う社会制度のことです。

事業はまず資本家が拠出した資本金から始まります。資本主義の論理に従えば会社は株主のもとです。ですから資本金は自己資本と呼ばれます。これに他人からの借入金などの他人資本を加えて事業資金とします。事業を始めるには資本が必要です。

この資本が自己資本（純資産の部）と他人資本（負債の部）にわかれてBSの右側に表されています。右側の合計を「総資本」といい、これは自己資本と他人資本の合計です。



この事業資金（資本）で事業に必要な資産を調達します。土地や建物、機会装置などです。これがBSの左側の「資産の部」に表されています。

これらと資産をうまく活用して事業活動を行い、売上高を作ります。この売

上高から必要な費用を差し引くと、「当期純利益」という利益が残ります。これら売上と費用と利益が P L に表されています。

この「当期純利益」という利益は、株主が自分のお金を拠出して事業を行っているものですから、この事業が生み出した「当期純利益」は株主のもです。したがって「当期純利益」は BS 中の利益剰余金として自己資本に積みあがっていき、株主の自己資本が膨らんでいく仕組みになっている。

資本主義社会における企業の営みが PL と BS で表されているわけです。

事業の全プロセスにわたって会計がつかえる

事業を起ち上げる場合は、財務 3 表を使った事業計画を作る必要があります。収支計算書だけでは事業計画は作れません。

成長期や成熟期は予算を作ってしっかりと事業を管理していくことが必要でしょう。

事業がおかしくなりかければ、事業再生案を作って手を打つ必要があります。

また、事業をさらなる拡大に関しては投資計画も必要ですし、経営の選択肢の一つとして M&A も視野に入れえる必要があるかもしれません。

このように、会計は事業の全プロセスにおいて活用できるのです。

企業会計の知識は個人の生活にも活用でき、家庭の BS を作れば個人の財産状況が一目でわかります。

世の中は「投資」と「リターン」で回っていますから、この「投資」と「リターン」の考え方が根底にあればお金の使い方が変わっていきます。

将来の姿をシュミレーションする

財務諸表は貨幣価値を単位にする数字で表されています。異なる種類の企業状態が、同じルールを用いた数字で表されていることは大きな意味があります。りんごとみかんとはそのままでは比較できませんが、貨幣価値を単位とした数字で表せば比較が可能になります。

数字で荒らすということは物事を抽象化することであり、数学的なモデルがつかえることであります。

売値が 100 円で原価が 50 円の商品を販売する会社があり、この商売に必要な費用は月間 20 万円の人件費だけとした場合、このビジネスで赤字を出さないためには何個の商品を販売しなければならないかは、簡単に計算式で求められます。さらに、人件費を 15 万円に削減するとどうなるか、売値を 5% 上げるとどうなるかといったことも計算できます。

つまり、方程式を使って解を求めたり、数字を使ってシュミュレーションしたりでき、「予算を策定しコントロールする」ことができるのです。

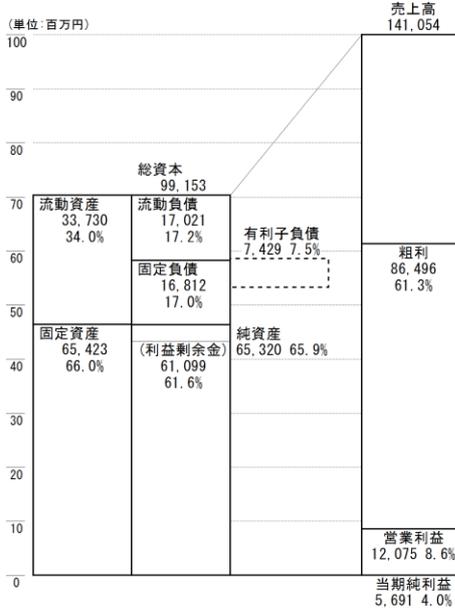
この方法を使えば、単に売上や利益計算をつくることができるだけでなく、売上や利益の代替案を作りいくつかの代替案を簡単に比較検討することもでき、さらに、経営改善計画を練ったり、将来の事業ビジョンを描いたりする際も使うことができます。

経営の効率をどう読み解くか

財務諸表は企業の姿を数字で表したものですから、財務諸表を見れば当然会社の姿が見えてきます。

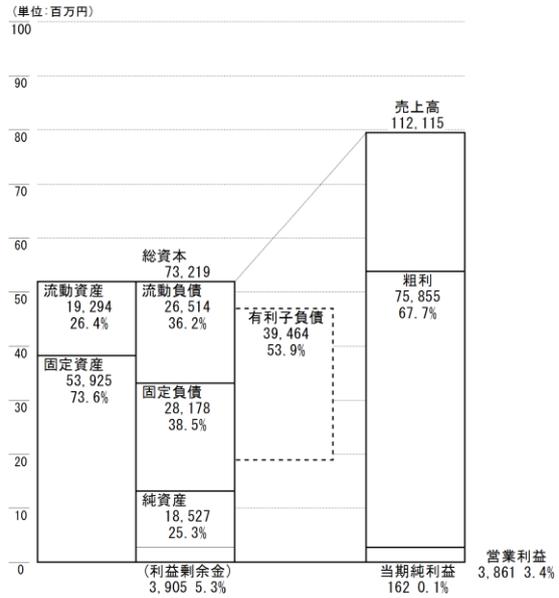
吉野家 2003

ROE	8.7%
レバレッジ比率	11.4%
総資本回転率	1.4
当期純利益率	4.0%



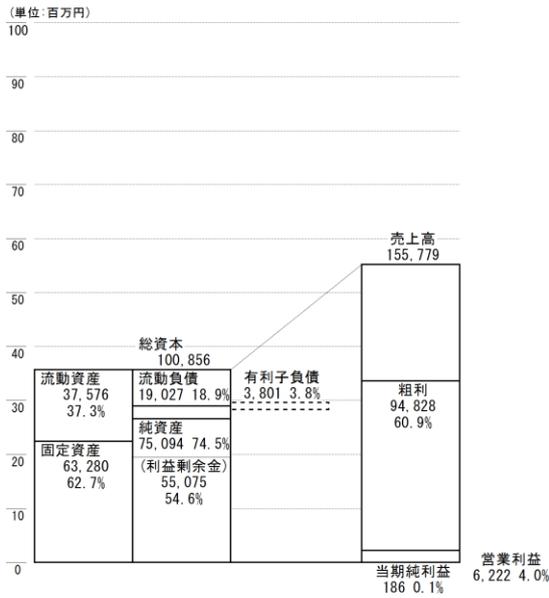
ゼンショー 2003

ROE	0.9%
レバレッジ比率	213.0%
総資本回転率	1.5
当期純利益率	0.1%



吉野家 2007

ROE	0.2%
レバレッジ比率	5.1%
総資本回転率	1.5
当期純利益率	0.1%



ゼンショー 2007

ROE	12.2%
レバレッジ比率	321.3%
総資本回転率	1.3
当期純利益率	1.8%

